北海道

令和６年度第２回北海道ケアラー支援推進協議会

支える人を、
ひとりにしない。

北海道ケアラー支援

北海道保健福祉部
令和７年２月１３日

資料１

令和６年度における道の
ケアラー・ヤングケアラー支援の取組について

１　普及啓発の促進（広報・啓発活動）について

1　普及啓発の促進（広報・啓発活動）①

●　ケアラー支援推進月間における集中的な広報啓発活動

・道では、令和4年3月に「北海道ケアラー支援条例」を制定。
・同条例に基づき、令和5年3月に策定した「北海道ケアラー支援推進計画」において、毎年11月を「ケアラー支援推進月間」と位置付け、集中的に啓発活動を実施。

【令和6年度の取組】

区　　分		摘　　要
① 各種広報媒体によるＰＲ		
	広告	・北海道新聞（全道版）に掲載（11月１日） ・さっぽろ地下鉄車内広告（11月４日～10日） ・インスタグラム広告（11月１日～30日） ・ＪＲ札幌駅、ｲｵﾝﾌｰﾄﾞｺｰﾄﾋﾞｼﾞｮﾝ（全道12舗）デジタルサイネージ広告（11月４日～10日）
	ポスター掲示 リーフレット・カード配置	・関係機関への協力依頼（10月下旬） 道内各市町村・各社会福祉協議会・包括支援センター・基幹相談支援センター・各学校等（小中高各種） ・包括連携協定締結企業への協力依頼（10月下旬～11月30日） ポスター掲示　　：コープさっぽろ、佐川急便 リーフレット配置：コンビニエンスストア（ローソン、ファミリーマート、セイコーマート）、北洋銀行、北海道銀行、アリオ札幌
	店内放送	・セイコーマート（11月18日～24日）
② ケアラー支援推進シンポジウムの開催		・札幌市内（11月21日）
③ 道内各地の取組		・道ホームページ（ケアラー支援ポータルサイト）において発信

1　普及啓発の促進（広報・啓発活動）②

【街頭啓発の様子】

イオンフードコートビジョン

JRタワーピラービジョン

北海道新聞（全道版）

地下鉄車内広告

1　普及啓発の促進（広報・啓発活動）③

●　令和6年度　ケアラー支援推進シンポジウムの開催

日　　時：令和6年11月21日（木）13:30～16:00

テ　ー　マ：支える人を、ひとりにしない。

～介護で人生や仕事をあきらめないために～

開催方式：会場参加（札幌開催）＋web参加（zoom、YouTube）

参　加　者：211名

プログラム

■基調講演　星槎道都大学　大島　康雄　准教授
「ケアラー支援を取りまく状況について」
■事例紹介
・「当事者のケアによるひきこもり8050問題」
（特非）レター・ポスト・フレンド相談ネットワーク　田中 敦 理事長
・「子育てと介護のダブルケアについて」
Ka.ELLE　野嶋 成美　代表
・「本人と家族のはたらくについて」
北海道若年性認知症の人と家族の会　森林　美恵子 副理事長
・「働く（ビジネス）ケアラーの支援について」
（株）ネクスドご近助テラス札幌　秋場 隆章 管理者

２　早期発見・相談の場の確保及び
ケアラーを支援するための地域づくりについて

2　早期発見及び相談の場の確保、ケアラーを支援するための地域づくり

＜早期発見及び相談の場の確保＞

● ケアラー・ヤングケアラー支援に携わる職員向け研修（合同開催）

実施方法	基礎研修（オンデマンド）　2/28（金）まで受講可。 応用研修（集合：14箇所）2/14（金）石狩地域で終了。（全16回）
受講対象	市町村、福祉事業者、学校、病院、民生委員等の関係者

● ヤングケアラー専門相談窓口

開設場所	江別市野幌本町7-5（セリオのっぽろ店内テナント）
開設時間	月曜日～金曜日　8:45～17:30
相談実績	81件（令和6年4月～令和6年12月）

＜ケアラーを支援するための地域づくり＞

● 地域アドバイザーの養成・市町村への派遣

養成人数	62人（令和5年度からの積算で19圏域142人を養成。）
派遣回数	54回（令和7年12月31日）

事例紹介１
「北海道ケアラーキャラバン2024」について

一般社団法人北海道ケアラーズ
代表理事　　加藤　高一郎　氏
（北海道ヤングケアラー相談サポートセンター センター長）

北海道ケアラー
キャラバン

HOKKAIDO CARER CARAVAN

目的

- ケアラーの存在、ケアラー支援の大切さを理解してもらう。
- 道民がケアについて「自分事」として考えてもらう。
- 福祉や介護、教育などの専門職対象ではなく、ターゲットは各地域に住む地域住民。
- 北海道ケアラーズという存在を知ってもらい、「仲間」だと認識してもらう。

計画・準備

●研修資料については、基本「大人ケアラー」「ヤングケアラー」どちらの内容も基礎を学べるもので作成。また、２０１５年から実践してきたケアラー支援の「リアルな実際」を取り入れた内容として作成。

●代表の加藤だけではなく、団体メンバーも会場によっては講師として加入して発表。

●会場は、地域住民にとって「知名度がある」「交通の便が良い」ところを選定。

●広報は各地域の自治体、振興局、地元フリーペーパー、SNS地元チャンネル、地元新聞社、地元議員に協力を仰ぎ進める。

HOKKAIDO　CARER　CARAVAN

■８月１３日（火）恵庭市
１４時～１６時　えにあす
■８月１９日（月）苫小牧市
１４時～１６時　市民活動センター
■８月２１日（水）江別市
１４時～１６時　総合社会福祉センター
■８月２６日（月）室蘭市
１４時～１６時　室蘭市民会館
■８月２７日（火）千歳市
１４時～１６時　コミセン
■８月２９日（木）浦河町
１４時～１６時　文化会館
■８月３０日（金）岩見沢市
１４時～１６時　文化センター

■９月２日（月）根室市
１４時～１６時　福祉会館
■９月３日（火）中標津町
１４時～１６時　総合福祉センタープラット
■９月４日（水）釧路市
１４時～１６時　交流プラザさいわい
■９月５日（木）帯広市
１４時～１６時　保健福祉センター
■９月１１日（水）富良野市
１４時～１６時　地域福祉センター
■９月１２日（木）留萌市
１４時～１６時　保健福祉センター
■９月１７日（火）小樽市
１４時～１６時　市民センター
■９月１８日（水）稚内市
１４時～１６時　市立図書館
■９月１９日（木）旭川市
１４時～１６時　ＣＯＣＯＤＥ

■１０月１日（火）森町
１４時～１６時　福祉センター
■１０月２日（水）八雲町
１４時～１６時　町民センター
■１０月３日（木）函館市
１４時～１６時　亀田交流プラザ
■１０月２３日（水）岩内町
１４時～１６時　文化センター
■１０月２９日（火）紋別市
１４時～１６時　総合福祉センター
■１０月３０日（水）網走市
１４時～１６時　市民会館

２３市町村　参加者合計　１８６名

北海道ケアラーキャラバン２０２４
【札幌ステージ】

ケアラー支援・ヤングケアラー支援を学ぶ研修会（札幌市内全１０会場）

豊平区会場
日時　１２月２日（月）
会場　豊平区民センター
時間　１４時～１６時
参加費無料

中央区会場
日時　１２月４日（水）
会場　中央区民センター
時間　１４時～１６時
参加費無料　※駐車場なし

東区会場
日時　１２月５日（木）
会場　東区民センター
時間　１４時～１６時
参加費無料

厚別区会場
日時　１２月９日（月）
会場　厚別区民センター
時間　１４時～１６時
参加費無料

清田区会場
日時　１２月１３日（金）
会場　清田区民センター
時間　１４時～１６時
参加費無料

南区会場
日時　１２月１５日（日）
会場　南区民センター
時間　１４時～１６時
参加費無料

北区会場
日時　１２月１６日（月）
会場　エルプラザ
時間　１４時～１６時
参加費無料

西区会場
日時　１２月１７日（火）
会場　西区民センター
時間　１４時～１６時
参加費無料

西区会場
日時　１２月１９日（木）
会場　白石区民センター
時間　１４時～１６時
参加費無料

手稲区会場
日時　１２月２０日（金）
会場　手稲区民センター
時間　１４時～１６時
参加費無料

HOKKAIDO　CARER　CARAVAN

２日（月）	豊平区民センター	１４時～
４日（水）	中央区民センター	１４時～
５日（木）	東区民センター	１４時～
９日（月）	厚別区民センター	１４時～
１３日（月）	清田区民センター	１４時～
１５日（日）	南区民センター	１４時～
１６日（月）	北区（エルプラザ）	１４時～
１７日（火）	西区民センター	１４時～
１９日（木）	白石区民センター	１４時～
２０日（金）	手稲区民センター	１４時～

様子

ケアラー・ヤングケアラー支援を学ぶ研修会を開催

北海道ケアラーキャラバン
2024札幌ステージ

12月9日
厚別区民センター

小中高生 家事や家計支援バイト 3%

大人が気付き見守って

北海道ケアラーキャラバン2024
12/20～20の指定日
14:00～16:00
※各区の区民センター※北区のみ札幌エルプラザ
※中央区民センターは駐車場なし
無料
一般社団法人 北海道ケアラーズ
080-4136-4129

メッセージ

【参加された皆さんへの提案】

- 自分の家族のケアのことを考えることは、周りのケアラーの人たちの力になります。
- 知識を得て終わるだけではもったいないです。学びを行動につなげていきましょう。
- 小さな活動でもまずは動き出してみましょう。その小さな活動の１歩が、大きなうねりになります。

次年度

- 全道各地で「ケアラーの居場所」「ケアラーの拠点」「ケアラーの相談窓口」を展開。
- 各地域の住民と北海道ケアラーズが主導で運営。
- 各地でのキャラバンのリクエストが多いため、次年度も地方でのキャラバンを積極的に展開。

全道各地でのケアラーの居場所の創出

北海道ケアラーズは
全道のケアラー支援推進を
さらに加速させていきます。

事例紹介２
親子参加型イベント
「みんなまんなか～未来を創るプロジェクトC～」
について

社会福祉法人北海道社会福祉協議会
ケアラー支援推進センター
センター長　　中村　健治　氏
（一般社団法人日本ケアラー連盟 理事）